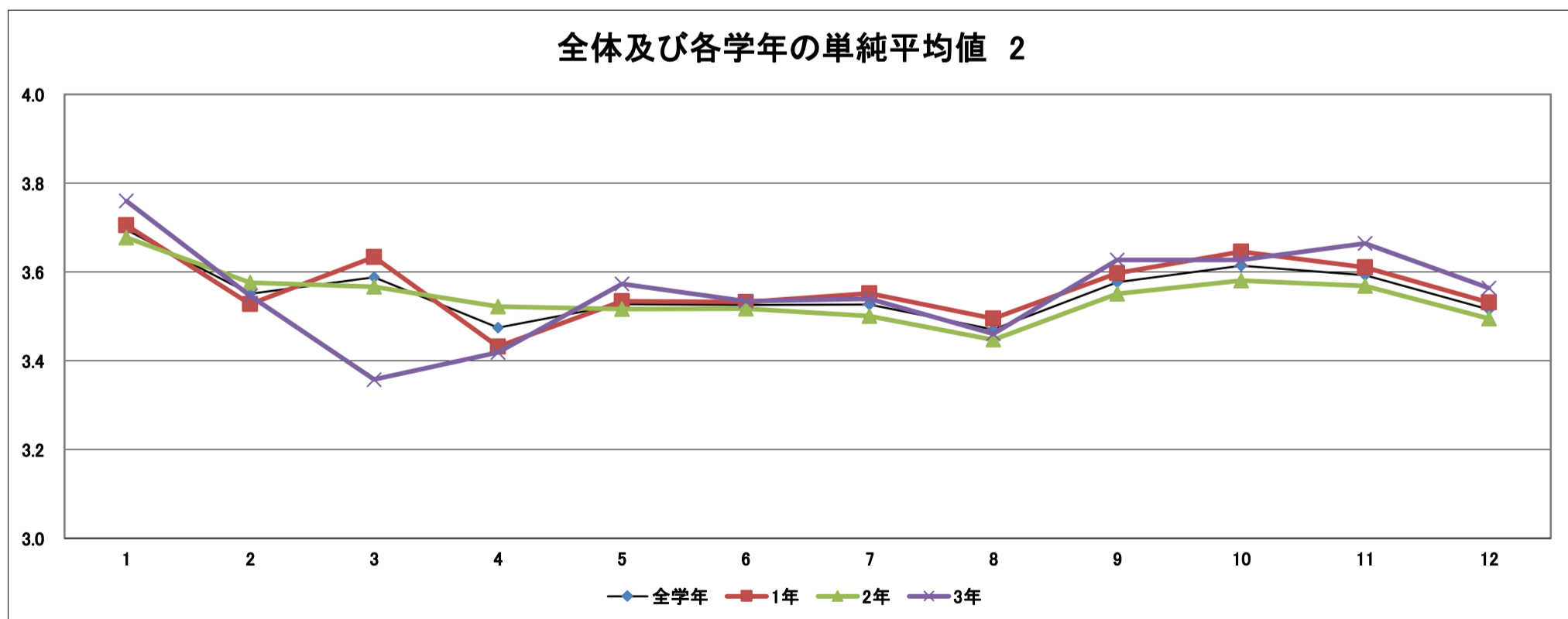
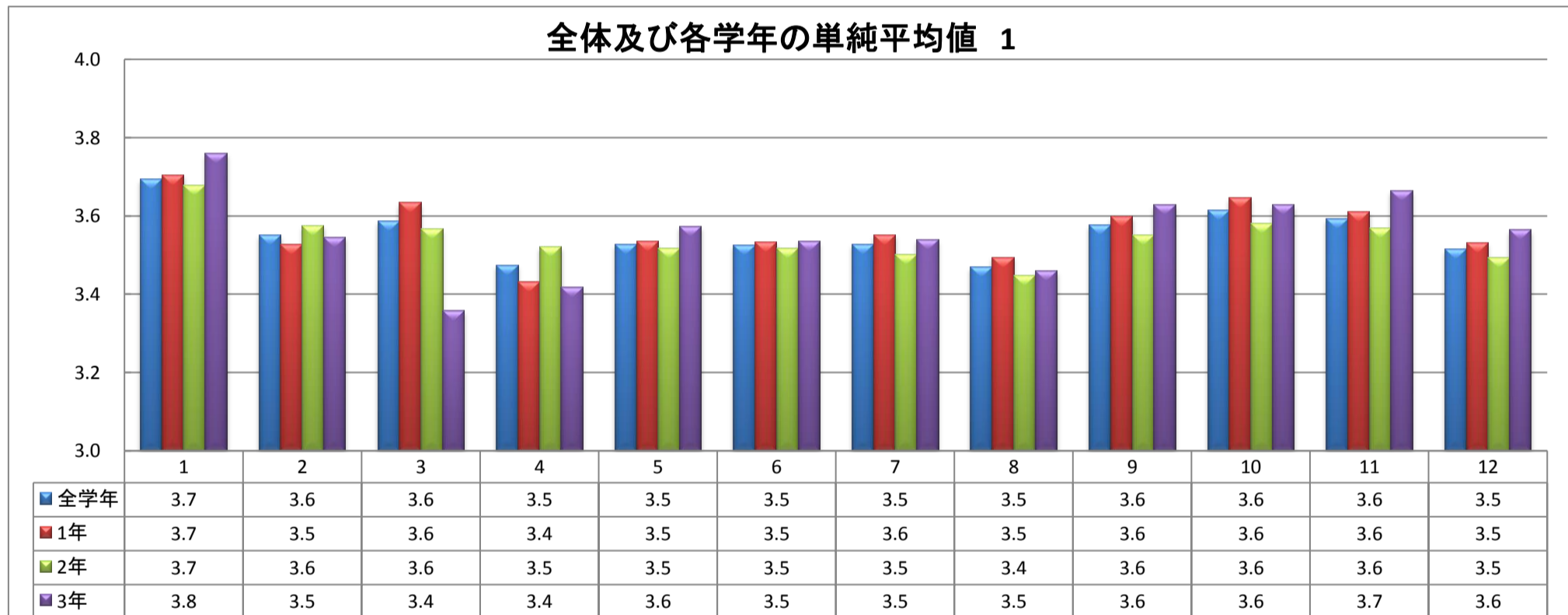


平成26年度前期授業アンケートの全学年及び各学年の単純平均値

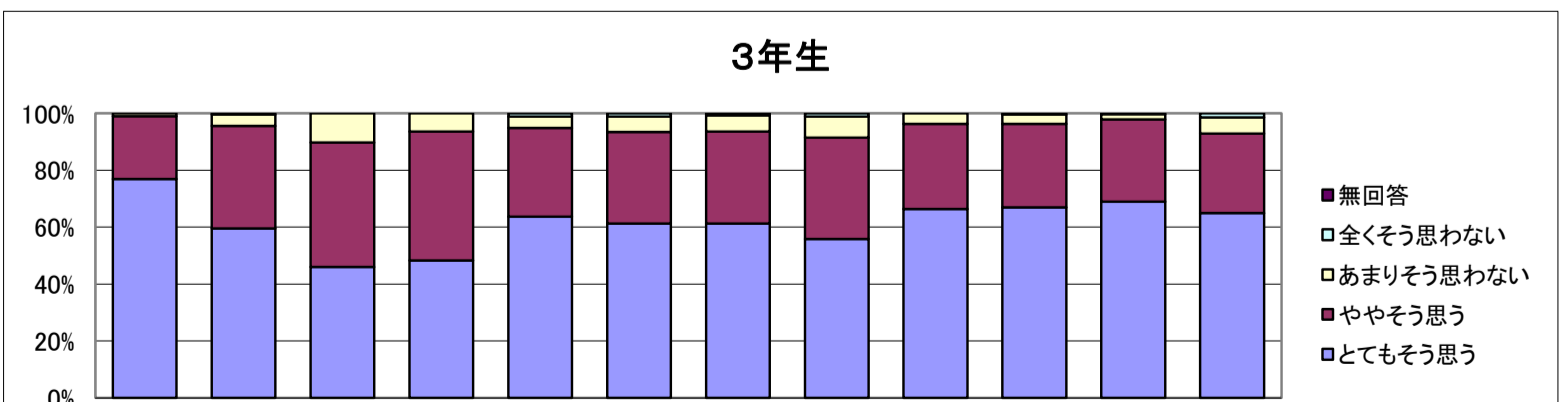
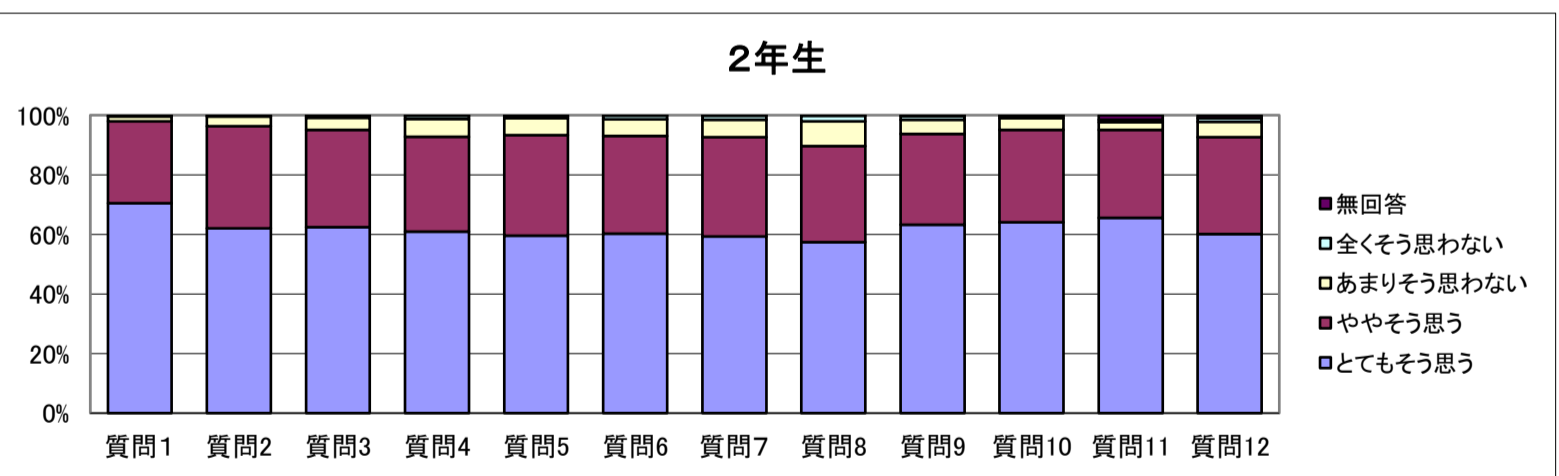
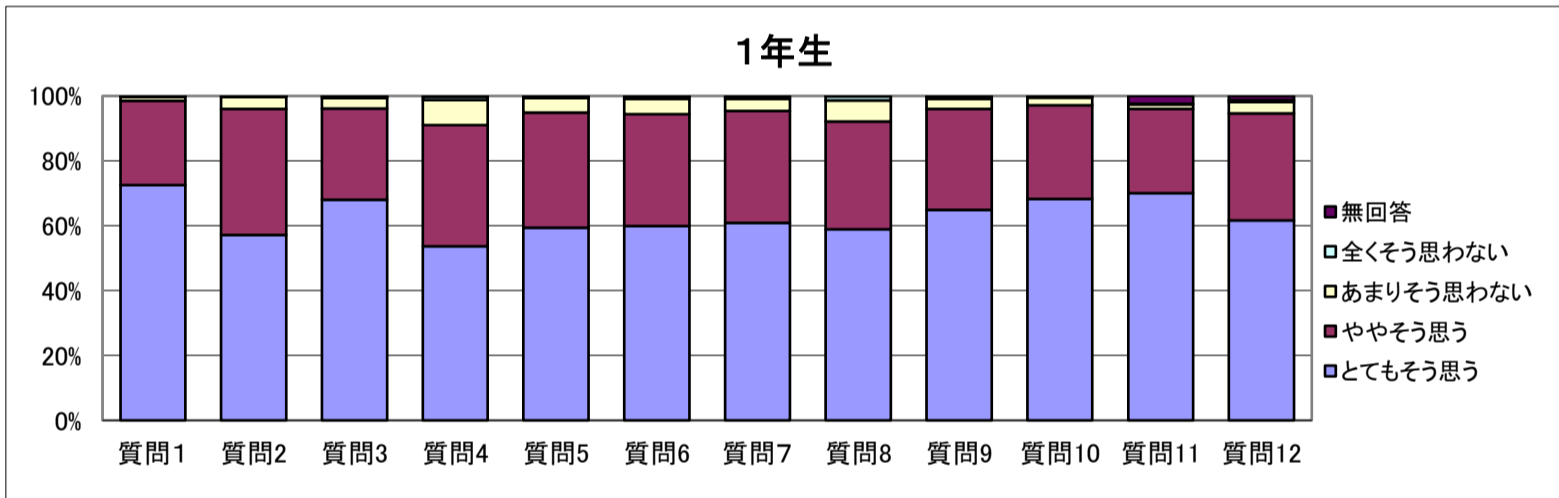
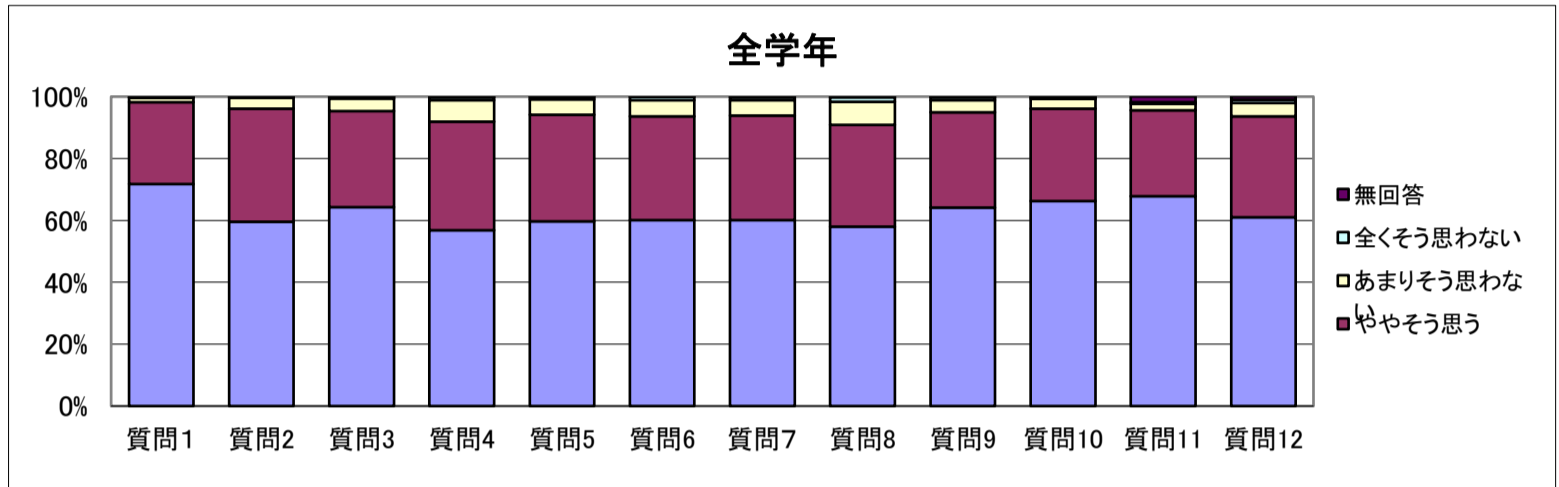
質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問				2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問		4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価
質問	て挨拶は、この授業の開始と終了の	組私はこの授業に積極的に取り	ル私は授業中に私語、携帯メー	な私は授業中に居眠りはしてい	き授業の目的や学習目標がはつ	ると、授業内容には期待していたこ	て授業は、計画に従って順序立	ら、授業を進めて工夫しなが	し、教員は、適切に対応している	やこの授業に教員の一生懸命さ	対応して、学生に公平、平等に	けて総合的に見て、この授業を受
質問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
全学年	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5
1年	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5
2年	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.6	3.6	3.6	3.5
3年	3.8	3.5	3.4	3.4	3.6	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.6

[回答評語] 4:とてもそう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない

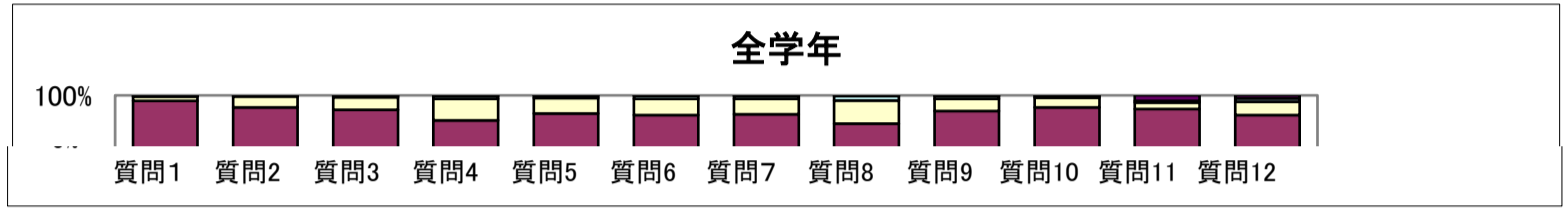


## 全体及び各学年の回答比率

1. あなたの授業への取り組みに関する質問				2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問		4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価			
いつとも終了のちに行っている	私はこの授業の開始	私はこの授業に積極的に参加している	私は授業中に私語、携帯電話はしていません	私は授業中に居眠りしていません	授業の目的や学習目標がはっきりしています	授業内容は、期待している	授業は、計画に従って行われている	授業を進めながら、工夫している	教員は、見やすさ、わかりやすさに配慮している	教員は、学生の質問などに対して、適切に対応している	この授業に教員の熱心さや使命感を感じている	授業をしていて、先生に感謝している	授業は、学生に公平に公開されている	総合的に見て、良かったと思う
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			



1. あなたの授業への取り組みに関する質問			2. 授業の内容に関する質問				3. 授業の進め方に関する質問		4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価				
いつとも終了の挨拶は行っていない	私にはこの授業の開始	的はこの授業に積極	ない授業中は私語、	私は授業中に居眠り	目標はつきりして	授業内容には期待し	てては、計画に従っ	授業者を進めている	わが夫や配慮	教員は、見やすさ、	対応している、適切に	感じる	この授業に教員の熱心さを一	授業者は、学生に公	総合的に見て、この
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				



## 平成 26 年度前期授業アンケート集計結果の全体的な考察

### 1. はじめに

平成26年度前期は授業アンケートの定期改訂による初回実施となった。今回の改訂では、同一授業期の残りの授業にアンケート結果を役立てることを目的に、従来の実施期間であった夏期休暇前の実施を前倒しして、6月27日（金）～7月3日（木）の一週間に亘り、全学科の全ての開講科目について、全クラスにおいて実施した。

また、実施方法も大きく変え、従来はアンケートの配付・回収は担任が指名したクラス委員が行っていたが、今回からはアンケートの配付・回収は科目担当教員が行い、その日中に回収したアンケートの回答、記述を確認した上で回収箱に投函する方法とした。これにより、科目担当教員は自分のアンケートの結果を実施後すぐに確認できるため、前期の残りの授業に役立てることが可能になった。

### 2. 主な改訂内容

平成 26 年度は、アンケート開始から 10 年を経たこともあり、3 年毎の定期的な見直しに合わせて、授業アンケートの目的、実施方法、回答評語及び質問項目について抜本的な改訂を行った。

#### (1) 実施方法他

項目	主な内容
目的	○自己点検・自己評価活動の一環として実施し、今後の授業の改善に役立てる。 ・結果を教員それぞれの授業改善に結び付ける。 ・結果から、課題を見つけ出し、学科、学校としての授業改善の取り組みに結び付ける。
実施方法	○アンケート期間中に授業が休講等の場合、別の日時に実施する、しないの判断は実施責任者（学科長）に一任する。 ○同一の科目担当教員の同分野・同系列等の授業科目が時間割他の関係で連続するような場合、実施方法については実施責任者（学科長）に一任する。
実施時期	○前期：6月～7月第1週。 ○同一授業期の残りの授業に役立てることを目的に実施時期を前倒しする。
実施担当	○アンケートの配付・回収は科目担当教員が行う。
説明	○担任が科目担当教員にアンケート用紙を配付し実施要領を説明する。
配付・回収	○授業時間中の実施しやすい時間に科目担当教員が実施する。
終了後	○科目担当教員は、その日中に回収したアンケートの回答、記述を確認する。 ○確認後、アンケート回収袋の「確認欄」に署名または押印する。 ○学務課窓口に設置した回収箱に投函する。 ○その日のアンケートが終了後、委員会事務局がアンケートを学務課から回収し、クラス担任に手渡す。 ○担任はその日のアンケートの実施科目他を確認し、担任確認欄に押印して学科長に手渡す。 ○学科長は、担任から手渡されたアンケートを確認し、学科長確認欄に押印して、委員会事務局の回収箱に入れる。
回答評語	○回答値をより明快にするため3：どちらとも言えない・普通を削除して、5段階を4段階評語とした ○4：とてもそう思う→3：ややそう思う→2：あまりそう思わない→1：全くそう思わない の4段階で回答。
質問項目	○内容が類似する質問を削除、統合して、自由記述を除き、質問数を17から12に削減した。

### 3. 集計結果

### (1) 単純平均値

各質問グループの単純平均値を全体と学年毎に見てみると以下の範囲である。今回も全体の平均値と各学年の平均値がほぼ重なっている。

全体及び各学年の質問グループの単純平均値範囲

質問グループ	質問番号	単純平均値				
		全体	1年生	2年生	3年生	自由選択
1：授業への取り組みに関する質問	①～④	3.5～3.7	3.4～3.7	3.5～3.7	3.4～3.8	-
2：授業の内容に関する質問	⑤～⑦	3.5	3.5～3.6	3.5	3.5～3.6	-
3：授業の進め方に関する質問	⑧～⑨	3.5～3.6	3.5～3.6	3.4～3.6	3.5～3.6	-
4：担当教員に関する質問	⑩～⑪	3.6	3.6	3.6	3.6～3.7	-
5：総合評価	⑫	3.5	3.5	3.5	3.6	-

### (7) 全体の単純平均値

全体の単純平均値は、4質問グループの質問①～⑪が4段階回答で3.5～3.7となった。単純比較はできないが前年度前期は5段階回答で4.2～4.5という結果であった。

また、総合評価⑫は4段階回答で3.5となった。同様に前年度前期は5段階回答で4.4という結果であった。

### (イ) 学年別の単純平均値

学年別では、1年生は4質問グループの質問①～⑪では3.4～3.7であり、総合評価⑫の平均値は3.5となっている。

一方、2年生についても、4質問グループの質問①～⑪は3.4～3.7で1年生と同数値であり、総合評価⑫の平均値も3.5で1年生と同じ結果となった。

診療情報管理専攻科を含む3年生（以下同じ）は、4質問グループの質問①～⑪では3.4～3.8となった。総合評価⑫の平均値は3.6であり、1年生、2年生を上回る数値となった。

### (ウ) まとめ

4質問グループの質問①～⑪と総合評価⑫について、4段階回答の単純平均値を100点満点に置き換え、本校の成績評価の基準に単純に当てはめると、以下のように考えられる。

全体と各学年の評価まとめ

	質問①～質問⑪評価		総合評価⑫		
	単純平均値	評価点	単純平均値	評価点	評価
全体(全学科、全学年、全科目)	3.5～3.7	88点～93点	3.5	88点	優
1年生	3.4～3.7	85点～93点	3.5	88点	優
2年生	3.4～3.7	85点～93点	3.5	88点	優
3年生	3.4～3.8	85点～95点	3.6	90点	優

全体では、各質問の評価点が88点～93点（前年度前期84点～90点、以下同じ）、総合評価が88点（88点）で、各質問項目は前年度前期の点数を上回り、総合評価は前年度前期の点数と同じ「優」評価となった。

1年生は各質問の評価点が85点～93点（82点～90点）、総合評価が88点（86点）で、各質問項目と総合評価共に前年度前期の点数を上回る「優」評価となった。

2年生は各質問の評価点が85点～93点（86点～92点）、総合評価が88点（88点）で、各質問項目と総合評価共に前年度前期とほぼ同数値で「優」評価となった。

3年生は各質問の評価点が85点～95点（86点～92点）、総合評価が90点（88点）で、各質問項目と総合評価共に前年度前期を若干上回る「優」評価となった。

アンケート結果に対する総合コメントを作成している平成21年度以降、評価点は毎回80点以上を維

持しており、アンケート結果からは本校の授業は安定した評価を得ていると言えるが、今回は更に高い数値である。

また、今回のアンケート改訂により、5段階回答から4段階回答への変更を行い、「どちらとも言えない・普通」という評語(回答)を削除したことにより、単純平均値においては「とてもそう思う」及び「ややそう思う」の積極的回答の方により多くシフトしたようである。

## (2) 回答比率

### (ア) 全体

全体の回答比率は、4質問グループの質問①～⑪毎に若干の差異はあるものの、「4:とてもそう思う」が57%～72%(前年度前期50%～62%、以下同じ)、「3:ややそう思う」が27%～37%(24%～31%)であり、「4」と「3」の積極的な回答を合計すると91%～98%(80%～91%)となり前年を大きく上回る結果となっている。ただし、「2:あまりそう思わない」と「1:全くそう思わない」の消極的な回答は合わせて2%～9%(1%～5%)となり、回答評語の変更から前年度前期を若干上回る結果となった。

総合評価⑫の回答比率は「4:とてもそう思う」が61%(57%)、「3:ややそう思う」が33%(27%)であり、「4」と「3」を合計した比率は94%(84%)で、前年度前期を大きく上回る結果となった。

#### 全体の回答比率

質問グループ	質問番号	全体の回答比率 %				
		4	3	2	1	無回答
1:授業への取り組みに関する質問	①～④	57～72	27～37	1～7	0～1	0
2:授業の内容に関する質問	⑤～⑦	60	34	5	1	0
3:授業の進め方に関する質問	⑧～⑨	58～64	31～33	4～7	1～2	0
4:担当教員に関する質問	⑩～⑪	66～68	28～30	2～3	1	0～2
5:総合評価	⑫	61	33	4	1	1

今回は「4:とてもそう思う」、「3:ややそう思う」がそれぞれ、合計共に前年度前期と比べ高い回答比率となっており、「4」と「3」の合計は全ての質問で90%を超えた。また、総合評価においても「4」と「3」の合計が前年度前期を上回り90%を超えた比率となっている。

### (イ) 学年別

#### ① 1年生の回答比率

4質問グループの質問①～⑪の回答比率は、「4:とてもそう思う」が54%～72%(48%～63%)で、前年度前期と比べて6～9%増え、「3:ややそう思う」についても26%～39%(25%～33%)で、前年度前期と比べ6%増えている。

総合評価⑫も「4:とてもそう思う」が62%(55%)で、前年度前期と比べ7%増え、「3:ややそう思う」についても33%(28%)で、前年度前期と比べ5%増えている。

#### 1年生の回答比率

質問グループ	質問番号	1年生の回答比率 %				
		4	3	2	1	無回答
1:授業への取り組みに関する質問	①～④	54～72	26～39	1～8	0～1	0
2:授業の内容に関する質問	⑤～⑦	59～61	34～35	4～5	1	0
3:授業の進め方に関する質問	⑧～⑨	59～65	31～33	3～7	1	0
4:担当教員に関する質問	⑩～⑪	68～70	26～29	1～2	0	0～2
5:総合評価	⑫	62	33	3	1	1

#### ② 2年生の回答比率

4質問グループの質問①～⑪の回答比率は、「4:とてもそう思う」が57%～70%(56%～68%)で、前年度前期と比べて1～2%増え、「3:ややそう思う」が28%～34%(23%～28%)で、前年度前期と比べて5～6%

増えている。

総合評価⑫については「4：とてもそう思う」が60%(59%)で、前年度前期とほぼ同じ比率であった。「3：ややそう思う」は33%(25%)で、前年度前期と比べ8%増えている。

#### 2年生の回答比率

質問グループ	質問番号	2年生の回答比率 %				
		4	3	2	1	無回答
1：授業への取り組みに関する質問	①～④	61～70	28～34	2～6	0～1	0
2：授業の内容に関する質問	⑤～⑦	59～60	33～34	6	1	0
3：授業の進め方に関する質問	⑧～⑨	57～63	30～32	5～8	1～2	0
4：担当教員に関する質問	⑩～⑪	64～66	30～31	3～4	1	0～1
5：総合評価	⑫	60	33	5	1	1

#### ③3年生の回答比率

4質問グループの質問①～⑪の回答比率は、「4：とてもそう思う」が46%～77%(51%～66%)で、前年度前期と比べて5～11%増え、「3：ややそう思う」が22%～45%(27%～38%)で、前年度前期と比べて5～7%増えている。

総合評価⑫は「4：とてもそう思う」が65%(52%)で、前年度前期と比べては13%増えているが、逆に「3：ややそう思う」は28%(34%)で、前年度前期と比べて6%減っている。

#### 3年生の回答比率

質問グループ	質問番号	3年生の回答比率 %				
		4	3	2	1	無回答
1：授業への取り組みに関する質問	①～④	46～77	22～45	1～10	0	0
2：授業の内容に関する質問	⑤～⑦	61～64	31～32	4～6	0～1	0
3：授業の進め方に関する質問	⑧～⑨	56～66	30～36	4～7	0～1	0
4：担当教員に関する質問	⑩～⑪	67～69	29	2～3	0	0
5：総合評価	⑫	65	28	6	1	0

#### (ウ) まとめ

総合評価⑫について、単純平均値の100点満点への置き換えと同様に、本校の成績評価の基準を少し厳しめに4段階回答の各回答比率に当てはめて評価してみる。基準は以下の通りで、全てをクリアしたものを「優」評価とする。

- ・「4：とてもそう思う」を60%以上、「3：ややそう思う」を合わせて90%以上

#### 総合評価⑫の回答比率と評価

総合評価⑫	各選択肢の回答比率 %						評価
	4	3	4+3	2	1	無回答	
全体（全学科、全学年、全科目）	61	33	94	4	1	1	優
1年生	62	33	95	3	1	1	優
2年生	60	33	93	5	1	1	優
3年生	65	28	93	6	1	0	優

※計算値のため合計は100にならない

結果は、全体及び1年生、2年生、3年生の全てが「4：とてもそう思う」が60%以上、かつ「4：とてもそう思う」と「3：ややそう思う」を合わせて90%以上となっており、基準をクリアする「優」評価となった。単純平均値のまとめでも述べたが、今回のアンケート改訂により、「どちらとも言えない・普通」という評語(回答)を削除した。このことにより、回答比率は「とてもそう思う」及び「ややそう思う」の積極的的回答と「あまりそう思わない」及び「全くそう思わない」の消極的的回答の両方に分かれたが、積極的的回答の方により多くシフトしたと推測できる。

以上